

演習ゼミ

解答力強化プログラム

NEW!

簿記 財表 法人 所得

3/2水~

3/2水~

2/27土~

3/26土~

ワケ

受講するには理由がある!

昨年度受講生のコメント

レベルの高い問題を解いて、理解度の把握や弱点の確認ができた
(簿記論)

直前期に入る前に、多くの問題に慣れることができてよかった
(簿記論)

他スクール生だが、違う形式の問題に触れたことがよかった
(簿記論)

理論問題の基本的な書き方等、採点する側の立場を考えて書くことを意識できるようになった
(財務諸表論)

解説の中で理論の論点整理が分かりやすく、復習に役立つのでとてもよかった
(財務諸表論)

普段より難易度が高い問題の対応方法も身につけることができた
(財務諸表論)

理論の解答テクニックを学べてよかった
(法人税法)

総合問題(計算)の時間配分や理論の事例問題の解き方がわかった
(法人税法)

直前期への対策として有効だった
(法人税法)

演習ゼミのココに注目!

1

選りすぐりの問題演習!

実践的な問題を徹底的に解くことで、今まで学んできた知識をアウトプットする力を養うことができます。また、これまでに培ってきた知識を整理する場としても活用できます!

2

TAC講師陣のわかりやすい解説付き!
疑問点はすぐに解消!

問題を解いただけでは実力は身に付きません。当ゼミでは、演習後すぐに受験生が間違えやすい論点や苦手としている分野をしっかりと解説しますので、苦手論点を把握し、克服することができ、解答力をUPさせます!

3

所得税法が新規開講!

ご要望の多かった所得税法の演習ゼミが今年度より開講します。今まで個別問題や基本問題を中心に学習していた方も、演習ゼミを受けることで、総合問題や複数の個別問題形式への対応を図ることができます!

I

こんな方にオススメ!



年内又は年明けより受験経験者向けのコース(年明けから上級カリキュラムに合流するコース含む)を受講されている方は、内容が一部重複する場合がありますので、予めご了承ください。

- ☐ TACレギュラーコース／速修コース受講生
- ☐ 弱点を早めに発見し、克服したい方
- ☐ 問題演習の機会を増やしたい方
- ☐ 独学、他スクールで学習中の方

II

ココがポイント! 専用レジュメ一部公開!

※簿記論の昨年度使用教材より一部を抜粋しています。

該当科目を初めて受験される方の得点アップには「演習ゼミ」がオススメ!
独学や他スクールで学習中の方でも、専用レジュメで詳しく解説していくので、安心して受講いただけます。

簿記論 演習ゼミ 専用レジュメ

【資料2】当期中の取引(他の資料より引用するものを除く。)

1. 当期中に、商品の仕入及び販売をすべて現物引により行っており、その仕入及び販売価格については3ヵ月ごとに見直しを行っている。振込金の決済は仕入又は販売が行われた月から数えて2ヵ月後であり、それぞれの金額のうち3分の1については手形の振出又は受取により、残りの3分の2については小切手の振出又は受取により行っている。手形代金の決済は振出又は受取が行われた月から数えて1ヵ月後に行っている。

当期における仕入及び販売に関する資料は以下のとおりである。

	仕入単価	仕入総数	販売単価	販売総数
4月～6月	単12,000円	250個/月	単24,000円	750個
7月～9月	単13,200円	250個/月	単26,400円	810個
10月～12月	単12,500円	250個/月		
1月	単12,500円	250個		
2月	単12,500円	250個		
3月		250個		

2. 当期における退職給付費用の算定に必要となる資料は、(1)～(5)のとおりである。

(1) 期首退職給付債務: 16,000千円(割引率: 3%)

(2) 期首年金資産: 4,000千円(長期運用運用収益率: 4%)

(3) 勤務費用: 2,000千円

期首未償還退職給付債務と期首未償還退職給付引当金とが一致している。

3. 勤務について、期首に退職引当金が15,000千円を有していたが、経年経費に相当する金額を資本的支出として、当期中に支払った。

4. 株主資本に関する事項は以下のとおりである。

(1) 6月の株主総会において次の事項(配当基準日は平成28年3月31日)が承認された。なお、配当についてはその後送金なく支払が行われ、その他資本剰余金による配当 1株あたり950円、繰越利益剰余金による配当 1株あたり100円

(2) 11月の株主総会において次の事項が承認された。実行普通株式の数は 600株(すべてが普通株式の地位にあり、普通株式に相当する権利を有する)。1,200千円

5. A株式を2,200千円で定額買取りにより取得し、その後

【資料3】以下の1及び2に答えなさい。資料がある場合には下記の現価係数表を用いること。また、現価係数については資料がある場合のみ行うものとし、法定実効税率は28%とする。

割引率	1期	2期	3期	4期	5期
3.0%	0.97276265	0.94626717	0.92043037	0.89542135	0.871103203
3.5%	0.97087378	0.94420591	0.91812144	0.89348795	0.869208078

1. 平成28年4月1日(第1期)の年1期)は、×1年4月1日に機械装置(耐用年数3年、償却方法は定額法、残存価額はゼロ)を47,400千円で取得した。下記の資料(単位: 千円)の金額①から⑤に入る金額を算定し、答案用紙に記入しなさい。なお、答案用紙の「①」の欄には必ず数字を記入すること。

(1) ×1年4月1日、機械装置については使用後に除去する目的を有しており、3年後の除去費用見当額は3,145千円であった。また、割引率は2.8%であり、現価係数表を用いて資産除去債務の現在価値を算定し、千円未満の端数は切り上げして四捨五入した。

(2) ×2年3月31日、資産除去債務について利息費用を計上した。資産除去債務の帳簿価額に割引率を乗じて計算し、千円未満の端数は切り上げた。なお、千円未満の端数は切り上げた。

(3) ×2年3月31日、機械装置について減価償却費を計上した。なお、千円未満の端数は切り上げた。

(4) ×3年3月31日、資産除去債務について利息費用を計上した。資産除去債務の帳簿価額に割引率を乗じて計算し、千円未満の端数は切り上げた。

(5) ×3年3月31日、機械装置について減価償却費を計上した。なお、千円未満の端数は切り上げた。

(6) ×3年3月31日、除去費用見当額を3,145千円に変更した。変更後の見当額に現価係数を乗じて現在価値を算定し、千円未満の端数は切り上げた。当該金額と帳簿価額との差額をもって以下の仕訳を行った。なお、除去費用見当額の算定の結果、千円未満の端数は切り上げた場合には、四捨五入すること。

(7) ×4年3月31日、機械装置を除去し、資産除去債務を履行した。

	借方	貸方
現金預金	29,870	29,870
資産除去債務		
繰上利益剰余金		27

1

演習ゼミでは、TACの直前期で紹介する問題をベースとしています! これにより、いち早く本試験に近い形の問題に挑戦することが出来ます!

2

総合問題では、さまざまなテーマに基づき、これまでに解いてきたテストとは違った切り口で紹介していきます!

3

個別問題では、近年の本試験において頻出している仕訳問題も積極的に紹介していきます!

学習テーマと講師からのメッセージ

受験経験者向けのコース(年明けから上級カリキュラムに合流するコース含む)を受講されている方は、内容が一部重複する場合があります。予めご了承ください。

演習ゼミ 簿記論[全4回] 1講義120分

学習テーマ

- [第1回] 現金預金、手形、人件費、製造業、建設業、ソフトウェアほか
- [第2回] 有形固定資産(減損会計)、有価証券、本支店会計、株主資本ほか
- [第3回] 一般商品売買、特殊商品売買、有形固定資産(資産除去債務)、社債ほか
- [第4回] 貸倒引当金(CF見積法)、有形固定資産(リース取引)、外貨建取引等、推定簿記ほか



Web通信講座担当講師からのメッセージ

松井 啓太 講師

「トレーニングや基本問題は数え切れないくらい解いたのに、実力テストや応用問題になると途端にどうやって解けばいいのかわからなくなる…」そんなことを感じることはありませんか?演習ゼミでは、多くの受講生が苦手とされる論点・テーマを中心に紹介します。いろいろな形式の問題を解くことにより、応用問題への対応力が身につきます。さあ、みなさんも演習ゼミでアウトプットを徹底的に鍛えましょう!



演習ゼミ 財務諸表論[全6回] 1講義140分

学習テーマ

- [第1回] 理論:損益会計/計算:総合問題(商業) [第2回] 理論:金融商品会計/計算:総合問題(商業)
- [第3回] 理論:棚卸資産/計算:総合問題(商業)
- [第4回] 理論:有形固定資産及び減損会計/計算:総合問題(商業)
- [第5回] 理論:繰延資産及び研究開発費・ソフトウェア会計/計算:総合問題(商業)
- [第6回] 理論:退職給付会計及び資産除去債務会計/計算:総合問題(製造業)

渡辺 俊宏 講師

Web通信講座担当講師からのメッセージ

近年の本試験では計算問題で得点を伸ばすことが合格に必須の条件となります。また、理論は応用的な問題の出題も多く見受けられます。演習ゼミでは、計算及び理論についてこれまでに身につけた知識を上手く使って、計算での得点力と理論応用問題への対応力を養います!もちろん演習後の解説も十分に行いますので、苦手箇所の克服にも役立ちます。

演習ゼミ 法人税法[全8回] 1講義70分

学習テーマ

- [第1回] 計算(総合問題) [第2回] 理論(受取配当等の益金不算入・有価証券の譲渡損益・繰延資産)
- [第3回] 計算(総合問題) [第4回] 理論(貸倒引当金・外貨建資産等の期末換算)
- [第5回] 計算(総合問題) [第6回] 理論(交換の圧縮記帳・欠損金)
- [第7回] 計算(総合問題) [第8回] 理論(リース取引・みなし配当・解散による残余財産の分配)



Web通信講座担当講師からのメッセージ

吉田 知至 講師

法人税法はボリュームが多いため、日々新しい知識のインプットが学習の中心となってしまいますが、本試験での合格を勝ち取るためには、これまでの復習及びアウトプットの練習も必要不可欠となります。演習ゼミでは、これまでの学習内容が網羅的に出題されるため、効率的な復習が可能となり、アウトプットを通じて再度インプットができる相乗効果も見込めます。一足早く実践的な本試験対策を始め、合格をぐっと近づけましょう!



NEW!

演習ゼミ 所得税法[全3回] 1講義120分 ※計算問題のみ

学習テーマ

- [第1回] 総合問題(事業所得を中心とした問題)
- [第2回] 個別問題(譲渡所得を中心とした問題)
- [第3回] 個別問題(各種所得を中心とした問題)

鈴木 雅人 講師

Web通信講座担当講師からのメッセージ

今までの学習は、インプット中心で行ってきたと思いますが、今後は、インプットされた知識を答案に反映させる力、つまり、解答力を強化する必要があります。また、今までインプットした論点のうち苦手論点を見つけ出し、克服する必要があります。演習ゼミの問題を通じて解答力を強化し、苦手論点を克服して、万全の状態ですべての試験を迎えましょう!

コース日程

📍 教室講座 📺 Web通信講座

【簿記論 全4回】 ※1講義120分

■教室講座

校舎	新宿	新宿GW	八重洲	横浜	名古屋	京都	なんばGW	神戸	広島
曜日	土	祝(金・土)	水	土	土	水	祝(金・日)	水	水
クラスNo.	GH	G1	FA	3H	4H	5A	B1	EA	NA
時間	18:00~20:00	午前11:00~13:00 午後14:00~16:00	19:00~21:00	18:00~20:00	17:10~19:10	19:00~21:00	午前11:00~13:00 午後14:00~16:00	19:00~21:00	19:00~21:00
講師	瀬戸川	坂根	松井	三堀	北村	古田	鶴飼	杉本	中吉
第1回	3/ 5(土)	4/29(金)午前	3/ 2(水)	3/ 5(土)	3/19(土)	3/23(水)	4/29(金)午前	3/16(水)	3/ 2(水)
第2回	3/12(土)	4/29(金)午後	3/ 9(水)	3/12(土)	3/26(土)	3/30(水)	4/29(金)午後	3/23(水)	3/ 9(水)
第3回	3/19(土)	4/30(土)午前	3/16(水)	3/19(土)	4/ 2(土)	4/ 6(水)	5/ 1(日)午前	3/30(水)	3/16(水)
第4回	3/26(土)	4/30(土)午後	3/23(水)	3/26(土)	4/ 9(土)	4/13(水)	5/ 1(日)午後	4/ 6(水)	3/23(水)

■Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.		Web通信 W1	Webフォロー W2
教材発送日 ※Web通信講座のみ		2/19(金)より 一括発送	
講師		松井	
配信 開始日	第1回	3/ 2(水)	
	第2回	3/ 9(水)	
	第3回	3/16(水)	
	第4回	3/23(水)	



📍 教室講座 📺 Web通信講座

【財務諸表論 全6回】 ※1講義140分

■教室講座

校舎	新宿	八重洲	名古屋	梅田GW	なんば	広島
曜日	水	土	水	祝(土・火・水)	水	水
クラスNo.	GA	FH	4A	61	BA	NA
時間	19:00~21:20	18:00~20:20	19:00~21:20	午前10:00~12:20 午後13:20~15:40	19:00~21:20	19:00~21:20
講師	松本(大)	渡辺(俊)	武田	谷(知)	谷(知)	片山
第1回	3/ 2(水)	3/ 5(土)	3/16(水)	4/30(土)午前	3/23(水)	3/30(水)
第2回	3/ 9(水)	3/12(土)	3/23(水)	4/30(土)午後	3/30(水)	4/ 6(水)
第3回	3/16(水)	3/19(土)	3/30(水)	5/ 3(火)午前	4/ 6(水)	4/13(水)
第4回	3/23(水)	3/26(土)	4/ 6(水)	5/ 3(火)午後	4/13(水)	4/20(水)
第5回	3/30(水)	4/ 2(土)	4/13(水)	5/ 4(水)午前	4/20(水)	4/27(水)
第6回	4/ 6(水)	4/ 9(土)	4/20(水)	5/ 4(水)午後	4/27(水)	5/ 4(水)

■Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.		Web通信 W1	Webフォロー W2
教材発送日 ※Web通信講座のみ		2/19(金)より 一括発送	
講師		渡辺(俊)	
配信 開始日	第1回	3/ 2(水)	
	第2回	3/ 9(水)	
	第3回	3/16(水)	
	第4回	3/23(水)	
	第5回	3/30(水)	
	第6回	4/ 6(水)	



コース日程

教室講座 Web通信講座

【法人税法 全8回】※1講義70分

■教室講座

校舎	新宿	名古屋	梅田
曜日	土	土	水
クラスNo.	GH	4H	6A
時間	18:00~19:10	18:00~19:10	19:00~20:10
講師	鈴木(健)	若泉	備後
第1回	2/27(土)	2/27(土)	3/ 2(水)
第2回	3/ 5(土)	3/ 5(土)	3/16(水)
第3回	3/19(土)	3/19(土)	3/23(水)
第4回	3/26(土)	3/26(土)	3/30(水)
第5回	4/ 2(土)	4/ 2(土)	4/ 6(水)
第6回	4/ 9(土)	4/ 9(土)	4/13(水)
第7回	4/16(土)	4/16(土)	4/20(水)
第8回	4/23(土)	4/23(土)	4/27(水)

■Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.	Web通信 W1	Webフォロー W2
教材発送日	2/19(金)より一括発送	
※Web通信講座のみ		
講師	吉田(知)	
配信 開始日	第1回	2/27(土)
	第2回	3/ 5(土)
	第3回	3/19(土)
	第4回	3/26(土)
	第5回	4/ 2(土)
	第6回	4/ 9(土)
	第7回	4/16(土)
	第8回	4/23(土)

教室講座 Web通信講座

【所得税法 全3回】※1講義120分

■教室講座

校舎	水道橋
曜日	土
クラスNo.	1K
時間	18:00~20:00
講師	鈴木(雅)
第1回	3/26(土)
第2回	4/ 9(土)
第3回	4/23(土)

■Web通信講座・Webフォロー

クラスNo.	Web通信 W1	Webフォロー W2
教材発送日	3/23(水)より一括発送	
※Web通信講座のみ		
講師	鈴木(雅)	
配信 開始日	第1回	4/ 2(土)
	第2回	4/16(土)
	第3回	4/30(土)

講義の欠席フォロー・
復習に大活躍!
「Webフォロー」
1科目¥1,000(税込)

現在本科生・パックス生の方は
割引特典※あり!!

本科生 ▶50%OFF
パックス ▶20%OFF

※Webフォローは上記割引対象外

- 演習問題は自己採点です。
- 教室講座を欠席された場合などは、Webフォロー(有料:¥1,000)をご利用いただくことができます。問題および解答については、教室講座実施校舎の受付にてご請求ください。
- クラス振替出席フォロー制度は利用可能です(定員締切クラス除く)。
- 個別DVD振替フォローはありません。
- 当コースは、Webフォロー・音声DLフォローは標準装備ではありません。
- Web通信講座・Webフォローは各配信開始日の0:00以降ご覧いただけます。
- Web通信講座・Webフォローをお申込みの際は、動作環境の詳細を事前にTACホームページ内のTAC WEB SCHOOLページ(<http://portal.tac-school.co.jp>)にてご確認ください。
- Web通信講座・Webフォローの視聴期限は2016年本試験最終日までです。

受講料・コースNo.

Web通信講座はe受付でお申し込みできます!

コース名	コースNo.	クラスNo.	受講料(教材費・消費税8%込)
演習ゼミ 簿記論	1694-01	「クラスNo.」はP.3参照	¥ 11,000
演習ゼミ 財務諸表論	1694-02		¥ 15,000
演習ゼミ 法人税法	1694-03	「クラスNo.」はP.4参照	¥ 13,000
演習ゼミ 所得税法	1694-04		¥ 8,000
演習ゼミ 簿記論 Webフォロー	1694-01	W2	¥ 1,000
演習ゼミ 財務諸表論 Webフォロー	1694-02	W2	¥ 1,000
演習ゼミ 法人税法 Webフォロー	1694-03	W2	¥ 1,000
演習ゼミ 所得税法 Webフォロー	1694-04	W2	¥ 1,000

※当コースは入会金(¥10,000)は不要です。